

## 接触感染の リスクを 減らそう

## 家庭でできる 消毒・除去方法

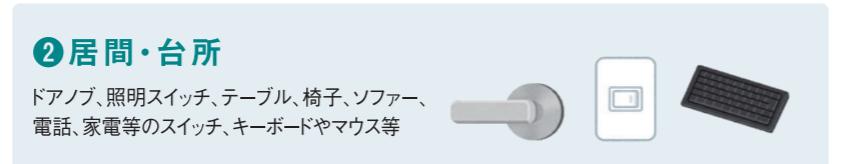
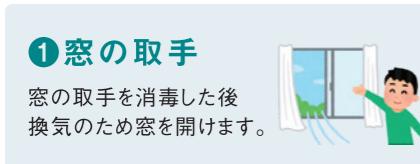
身のまわりの  
モノを消毒して、  
新型コロナウイルス感染  
防止対策をしましょう。

新型コロナウイルスの終息が  
まだ見えない中、消毒は基本的  
な感染防止策です。今回は、  
家庭でも手軽にできる消毒方  
法を紹介します。

## 5 消毒をしましょう

**消毒の方法** 人が触る可能性が高い部分を重点的に拭いていきます。

### [人が触る部分等、消毒すべき場所の例]



\* ②以降は数字の順番どおりでなくても問題ありません。

### 消毒の方法

**① 手や指が触れる場所や物を特に意識して、しっかりと拭いていきます。その後水拭きをします。**

往復拭きはせず、  
丁寧にゆっくり  
方向に拭いてい  
きます。  
戻らない 一方向

上から下、奥から手  
前に向かって拭いて  
いきます。同じ場所を  
拭かずしに済むように。

吹きかけによる消毒は  
おこなわないでください。  
(拭取り消毒していきます)

**② 拭き終わったキッチンペーパーは順次ポリ袋に入れていきます。**

袋は拭取り前に  
広げておきます

**③ 作業が終わったら、手袋もポリ袋に入れ、しっかり封をしてから蓋付きのゴミ箱に入れます。**

順次 作業後 封をします 蓋付きのゴミ箱に  
入れます

**④ 金属部分は腐食する可能性があるので、消毒後必ず水拭きをしましょう。** ※水拭きをしないと、変色や金属のさびの原因になる場合があります。

【注意事項】●塩素に過敏な方は使用を控えてください。●必要な濃度に正確に希釈して使用してください。●次亜塩素酸ナトリウム(塩素系漂白剤)を使用する場合は、吸い込んだり、直接手指についたりすることを防ぐため、マスクと手袋を使用しましょう。●次亜塩素酸ナトリウム(塩素系漂白剤)を希釈した液は、時間が経つと効果がなくなるため、直射日光が当たらない場所に置き、その日のうちに使い切るようにしましょう。●次亜塩素酸ナトリウム(塩素系漂白剤)を人や人がいる空間に対して噴霧することは、効果が不確実であり、吸引すると有害であるため、決して行わないでください。●消毒する場所が濡れている場合は、消毒効果が薄れるのを防ぐために水分を十分に拭き取った後に行ってください。●消毒する場所に霧吹きやスプレー缶で直接散布すると、ウイルスが舞い上がる可能性があり、また吸引すると有害であるため避けましょう。●金属部分は腐食する可能性があるので、水拭きをしましょう。●手指の消毒には絶対に使用しないでください。●使用する際は十分に換気してください。●漂白作用があります。容器の使用上の注意を確認してください。●商品により塩素濃度が異なるので表示などを確認してください。

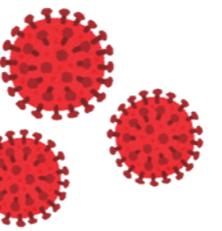
## 6 最後に手洗いをしましょう

### ワンポイントアドバイス

**POINT① 掃除の前に窓を開けない**  
「掃除の前に窓を開ける」ことは、風で  
ホコリやウイルスが舞い、壁や様々な場所  
に付着してしまうので実はNG。窓を開ける  
のは、ウイルスを除去する掃除の後の、  
汚れを取る掃除をする際に窓を開けて  
換気すればOKです!

**POINT② トイレ掃除は壁→床→便器の順番で**  
狭い空間でウイルスが密集しやすいトイレは、掃除の順番が大切です。便器は掃除の際に意外と水しづきが飛ぶので、先にホコリやウイルスが付着している壁、床を掃除して最後に便器を上げるのが正しい順番です。便器を拭く際に、一方向で、UターンするならS字拭きで。また、普段からトイレ後にトイレットペーパーなどで簡単に床を拭くなど、習慣化することも大切です。

**POINT③ 食器や箸は熱水で**  
食器や箸などは、80℃の热水に10分間さらさると消毒できます。  
\*火傷に注意してください。



次亜塩素酸ナトリウムはキッチン回りの消毒や洗濯の際に使う塩素系漂白剤の主成分で、塩素系漂白剤はスーパー・ドラッグストアなどで簡単に手に入ります。新型コロナウイルスをはじめ、食中毒の原因でもあるノロウイルスや、インフルエンザウイルスの殺菌に対しても有効です。

※厚生労働省および経済産業省、消費者庁では、家庭で市販の漂白剤(次亜塩素酸ナトリウム)を用いて消毒剤を作る場合、濃度0.05%に薄めて使っても消毒効果があるとされています。

## モノに付着したウイルスの消毒方法

### 1 石けんやハンドソープを使った丁寧な手洗いを行ってください。

手洗いの前に爪は短く切り、時計や指輪は外しましょう。洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

森功次他:感染症学雑誌、80:496-500,2006 から作成

手洗い	残存ウイルス
石けんやハンドソープで 10秒もみ洗い後 流水で15秒すぐ	約0.01% (数百個)
2回 繰り返す	約0.0001% (数個)



### 2 消毒に使うものを用意しましょう



※1バケツとペットボトルは手作り消毒液を使う時のみ。※2「次亜塩素酸ナトリウム」と「次亜塩素酸水」は別物です。

### 3 消毒液を作りましょう

#### 0.05%以上の次亜塩素酸ナトリウム液の作り方

以下は、次亜塩素酸ナトリウムを主成分とする製品の例です。商品によって濃度が異なりますので、以下を参考に薄めてください。

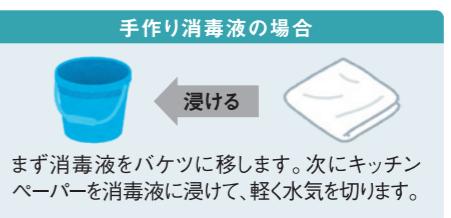
メーカー(五十音順)	商品名	作り方の例
家庭用	ハイター	・水1Lに本製品25mL(商品付属のキャップ1杯)*
	キッチンハイター	・水500mLに本製品12.5mL(ペットボトルキャップ2杯半) ※次亜塩素酸ナトリウムは、一般的にゆっくりと分解し、濃度が低下していきます。購入から3ヶ月以内の場合は、水1Lに本製品10mL(商品付属のキャップ1/2杯)が目安です。
カネヨ石鹼	カネヨブリーチ	・水1Lに本製品10mL(商品付属のキャップ1/2杯)
	カネヨキッチンブリーチ	・水500mLに本製品5mL(ペットボトルキャップ1杯)
ミツエイ	ブリーチ	・水1Lに本製品 50mL(商品付属のキャップ2杯)
	キッチンブリーチ	・水1Lに本製品 50mL(商品付属のキャップ3杯半)
キヨーリン製薬	ミルトン	・水1Lに本製品 50mL(商品付属のキャップ2杯)
	ピジョン	・水1Lに本製品 50mL(商品付属のキャップ3杯半)
雪印ビーンスターク	ピュリファン	・水1Lに本製品 50mL(商品付属のキャップ2杯半)

【注意事項】●使用にあたっては、商品パッケージやホームページの説明をご確認ください。●次亜塩素酸ナトリウムは、開封していないなくても時間の経過とともに濃度が少しずつ低下するため、購入から時間の経った製品を使用する場合は、メーカーにお問い合わせください。●上記のほかにも、次亜塩素酸ナトリウムを成分とする商品は多数あります。上記に無い商品は、商品パッケージやホームページの説明にしたがってご使用ください。●換気をしてください。●塩素に過敏な方は使用を控えてください。●目に入ったり、皮膚についたりしないよう注意してください。●飲み込んだり、吸い込んだりしないよう注意してください。●酸性のものとの混ぜると塩素ガスが発生して危険です。

### 4 消毒の準備をしましょう

#### 消毒前の準備

- 消毒の効果を高めるために、まずは消毒する部分のゴミやホコリを掃除します。
- 換気をしながら行います。
- 手袋とマスク、メガネ・ゴーグルをします。  
※汚れても良い服を上に1枚着ておくと安心です。
- ごみを入れるポリ袋を広げておきます。
- キッチンペーパーに消毒液を染み込ませます。



[技術監修] 植月 英貴  
トヨタホーム アフターサービス  
担当DIYアドバイザー

## カビの除去方法

バックナンバーは、OWNER'S WEBで

### 季節を問わず、家の中にはカビ菌が潜んでいます。



カビが繁殖する条件に、“温度”“湿度”“栄養源”的3つがあります。温度は20～30°C、そして湿度は60%以上、栄養源については、ホコリや人の皮脂など、たいていのものがカビの栄養となります。そのため季節に関係なくカビが繁殖しやすい環境にあるといえます。

### カビの生えやすい部位別除去方法

- 洗剤を使用する際は、十分な換気をして使用上の注意書きを必ずお読みください。
- 塩素系洗剤「カビキラー」などを使う場合は、酸性タイプ製品と一緒に使う(ませる)と有害なガスがでて危険です。
- 洗剤(塩素系洗剤)はゴム手袋、保護眼鏡などを着用して使用してください。

#### 浴室

##### ガンコなカビに「湿布法」を

- キッチンペーパーを短冊状に切り、プラスチックバットに入れます。ビニール手袋をはめ「カビキラー」などのカビ取り剤を吹き付け、浸します。
- キッチンペーパーの洗剤がたれ落ちないくらい固く絞り、そのままカビの部分にねり付け、約5分放置。水で洗い流します。十分に取れなかった場合は、①②を繰り返します。

■作業時間/約40分

■作業の頻度/数か月ごとに

■用意する物/キッチンペーパー、  
プラスチックバット、ビニール手袋、  
カビキラーなどのカビ取り剤



#### キッチンカウンター

##### コーティング部分のカビを防ぐお手入れ方法

カウンターと壁の間のコーティング部分は、汚れが残ってカビが発生しやすい場所。薄めた中性洗剤を歯ブラシにつけて軽くこすり、汚れをためないようにします。ただし、強くこすりすぎると表面にキズがつき、汚れやカビがつきやすくなるのでご注意ください。仕上げの水拭きも忘れずに行いましょう。

■作業時間/約15分

■作業の頻度/1か月に1度を目安に

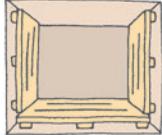
■用意する物/歯ブラシ、キュキュット  
などの中性洗剤



#### 押入れ

##### 押入れのカビ予防には、スノコが活躍

湿気がたまりやすい押入れのカビ予防には、スノコを活用しましょう。スノコを敷くことで風通しがよくなり、カビが発生しにくい状態が保たれます。また、市販の炭や除湿剤を活用するのもおすすめです。



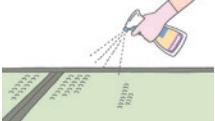
■作業時間/約10分 ■作業の頻度/押入れに収納する前に

■用意する物/スノコ、炭または除湿剤

#### 和室・畳

##### 掃除後のカビ予防を、いつもの習慣に

キレイにお掃除した後は、カビ予防をしておきましょう。カビをつきにくくする予防剤を吹きかけておくのが効果的。湿気の多い畳に「カビ・でないスプレー」などの防カビ剤が使用できます。



#### 加湿器

シーズンを終えた加湿器は湿気が残ったまま保管をするとカビが発生しやすくなります。加湿器はしっかりと各パーツのお手入れをして、完全に乾燥させることができが肝心です。保管する際には、湿度の低い場所を選び、ホコリをかぶらないように袋などに入れて立てて収納しましょう。加湿器のお手入れ方法は、オーナーズWeb「らしく誌上メンテナンス講座」をご覧いただけます。



#### 洗濯機

湿度が高い洗濯槽のなかで雑菌が繁殖してしまうことで黒カビが発生してしまいます。洗剤カス、ヌメリ、雑菌などが複雑にからみ合った「洗濯槽カビ」はなかなかの厄介者です。1～2か月に1回を目安に洗濯槽専用のクリーナーで洗いましょう。または「槽乾燥」コースがある機種は「槽乾燥」コースを使ってください。清潔な洗濯機で大切な衣類を洗濯しましょう。



### カビの抑制、除去は「らいさぼ」におまかせください。

置いた瞬間からカビ、ウイルス、花粉にアタック!  
「カビバスター ホーム・ゲル150」



2つの大きな特徴を持つ、ガス状の二酸化塩素の力が空間全体に拡散し、浴室・トイレ・洗面所などのカビやリビング・寝室などのウイルス・花粉にアタックします。

外壁やバルコニーのカビや藻・コケの除去に優れた効果!「ワンステップ・スプレー・クリーナー」



1L(標準液) 2L(5倍濃縮液)+噴霧器

塩化ベンザルコニウムを主成分とし、その他の数種類の成分を独自の配合で取り入れられた屋外専用に開発されたクリーナーです。

「カビバスター ホーム・ゲル150」「ワンステップ・スプレー・クリーナー」の購入はコチラ▶

